

介 護予防 の ススメ

そんなのまだ自分には早いなぁと感じ り料理を作ったり脳トレをしたり・・ かべますか。 る方も多いのではない 皆さん、 護予防と聞いて何を思い みんなで集まり、 で しょうか。 体操. L た 浮 7 0

護予防 2 は ?

態に は、 悪化を抑えることを目 させること、またその そもそも介 要 高 なることを防 齢者が要介 介護状態を軽減 護予 護状 いだ 防と

は 80 歳 1 0 令和 約半数が要介護状態となっ ばなるほど高くなる傾向 要介護(要支援)の認定率は高齢に ~ 84 歳 元年度調査 の3人に 1 があり、 ています。 85 歳 ς 現在 89 歳

的として行っています。

【発行元】 厚岸町 社会福 祉 協 議

住 所 厚岸町梅香2丁目ー

電 メール】info@akkeshishakyo.or.jp 話 0-53-52-7752

他

ホームページやフェイスブックも公開中



今からは じ め ょ う

は 趣味活動など社会参加 クラブやボランティ 厚 生労 高 働 者 がスポー 省 の 調 ァ、 查 で

です。 すが、 方は、 現実です。 が出ていることが分かっています。 健康体でいることが大切なのは 0) いても、 の頻度が多かったとの調査結果もありま また、 割合が高い地域ほど、 参加に消極的な高齢者が多い している方よりも機能低 介護予防などに参加してい 参加となると腰が 元気 なうちから身体を動 介護予防 重 一くなるよ 下 わ (虚弱 かっ 0) な の か 効 て 果

超えた交流や繋がりが生まれ、 域 ることで、 /活動も、 も元気になると思い 一人ではなかなか続かない運 みん 介護予防は なで集まっ 、ます。 もちろ て Á 活 動 動 自身も やサ を続 地 域 を 地 口 け

社協 て の 取 り組 4

予防に関する事業を行ってい 厚岸町社会福祉協議会では、 ・ます。 次の 介

元気 いきい き教室

(開 . 時 催 間) 日 I0 時 月に2回、 5 12 時 すべて火 ŧ たは 14 曜 時 5 日

16

時

ふれあい · 会食

開催日) 毎月ー 回 木 矔

日

時 間) || 時 5 14 時

コミュニティ カフェ \widehat{q} 户 10 月開 催

を目 加の きる場 地 機 的 域 として行 ۲ 会や介護予防 の L 中で社 て交流 会 わ 参 1 で

操と厚岸音頭を 者の たカ を兼ね フェ 体 て、 力 た介護予 では の 維持 ラジオ 防 向 ア 参 加 体

操を行いました。 会話も弾んでいる様子でした。 合間にお茶をいただき

